

廃炉・汚染水対策チーム会合 第78回事務局会議(書面開催) 議事概要(案)

日 時: 2020年5月28日(木)

場 所: 書面開催

参加メンバー:

浅間教授(東大)、岡本教授(東大)、小山首席研究員(電中研)、
須藤対策監、光成審議官、新川審議官、土屋室長、木野参事官(資工庁)、規制庁、文科省、
厚労省、農水省、山名理事長(NDF)、JAEA、東芝、日立、三菱重工、IRID、産総研、
電中研、東電 他

議 事:

事務局より、各参加メンバーに対し、書面にて意見照会を実施。参加メンバーから提出された意見は別紙の通り

以 上

(別紙)

参加メンバーの方から頂いたご意見(案)

○「建屋周辺の地下水位、汚染水発生状況」に対する意見

- 不溶解鉄の増加は今回の疲労破壊など凍結管寿命の検知に役立つ可能性がある。ブライン中の不溶解鉄濃度は今後も定期的に測定するという理解でよろしいか。

<御意見に対する回答>

- 不溶解鉄の濃度は、現状でブライン溶液の浄化運転を実施しているため、浄化運転中は定期的にサンプリングしていく。
- 浄化運転完了後のサンプリング及び不溶解鉄の分析については、計画を検討する。

以上